

受領番号：

提出日付： 令和 7 年 6 月 6 日

モニター評価報告書

1. タイトル

介護施設における TANO 活用による ADL 機能向上・フレイル予防に及ぼす効果の実証及び検証
--

2. 報告書の作成者

所 属 ・ 部 署	氏 名
TANOTECH 株式会社 営業部	佐藤 綾子
連絡先（住所、電話、メールアドレス）	
〒254-0035 神奈川県平塚市宮の前 1-4 パーレン平塚ビル 5F	
TEL：0463-73-5490 MAIL：info@tanotech.jp	

3. 製品概要

①カテゴリ	レクリエーション用具・多目的ソフトウェア・機能訓練支援機器
②製品名	TANO
③型番	
④製品コード	01681-000005
⑤希望小売価格	¥1,100,000 ※別途ハードウェア一式（センサー、WindowsPC）
機器の特徴	
⑥主な対象者	65 歳以上の高齢者 要介護者 身体・精神障害者・障害児
⑦利用場面	介護施設・障害者支援施設等におけるリハビリテーション・介護予防・レクリエーション
⑧目的	体の動き、音声にセンサーが反応して直感的に自然に楽しく運動出来る自立支援トレーニング
⑨利用安全の対策（リスクアセスメント）	
立位で使用する場合は転倒リスクがあるため、座位でも実施可能なコンテンツを充実させている	

4. 評価結果

① 実施機関	イリーゼ横浜旭（有料老人ホーム）HITOWA ケアサービス株式会社	
②実施期間	令和 6 年 11 月 26 日 ～ 令和 6 年 12 月 22 日（12 日間）	
③評価に係った職種等	ホーム長・介護福祉士・福祉用具専門相談員・スマート介護士・営業（医療事務） 歯学博士・	
④評価結果	(1) 対象者	64 歳以上（平均年齢 86.2 歳）要介護 1～4（平均要介護度 2.32）
	(2) 人数	22 名（女性 18 名・男性 4 名）
	(3) 手法	週に 1～3 回、1 回あたり 30 分間、「TANO」を使った体操やレクリエーションを実施。実施前と実施後（4 週間後）に効果を検証。

	(4) 結果	<p>椅子に座った状態から立ち上がって座る動作を5回繰り返す時間を測定する「5回立ち上がりテスト（運動機能）」では、対象者22名のうち、自立起立可能で週2回以上参加された12名の方が、参加前22.9秒から、参加後13.6秒となり、有意に短縮。</p> <p>測定機に向かって「タ」の連続発音を5秒間行い、その間の発音回数を確認する「『タ』の発声回数（口腔機能評価のひとつ）」では、対象者22名のうち17名の方が週2回以上参加され、参加前13.1回/5秒間から、参加後20.4回/5秒間となり、有意に上昇。</p>
⑤期間中に発生した事故・ヒヤリハット		
<p>全員座位で行ったため、転倒はなし。座ったまま足を上げる下肢運動をした際に室内履きを飛ばしてしまう方がいた。また初期は腕を横に伸ばすポーズを取ると隣とぶつかってしまうなど配置の工夫が必要であった。</p>		
⑥期間中に発生した機器等の不具合や故障、修理や調整等		
<p>制御PCの電源アダプターのコネクタ部分が経年劣化により1度破損したが、交換後は問題なく作動した。</p>		
⑦所感（使用にあたっての意見・感想）※モニター実施機関コメント		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・TANOでの活動を楽しみにされる方も出てきた。運動と意識せずゲームと思ってがんばれる様子。</li> <li>・介助、支えがないと立位の取れなかった方が立ち上がり出来る様になり驚いた。効果があると思う。</li> </ul>		



モニター評価時の様子

## 5.モニター評価後の特記事項・連絡事項

--